

吸収合併に関する事後開示書面

2021 年 1 月 22 日

株式会社フォーバル・リアルストレート

2021年1月22日

東京都千代田区神田神保町三丁目23番地の2
株式会社フォーバル・リアルストレート
代表取締役 吉田 浩司

吸収合併に関する事後開示書類

当社は、2020年9月14日付合併契約書に基づき、2021年1月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社とし、株式会社F R S ファシリティーズ（以下「F R S ファシリティーズ」とします。）を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本件合併」とします。）を行いました。本件合併に関し、会社法第801条第1項及び会社法施行規則第200条に定める事項は下記のとおりです。

記

1. 吸収合併が効力を生じた日

2021年1月1日

2. 吸収合併消滅会社における会社法第784条の2の規定による請求に係る手続の経過、会社法第785条及び第787条の規定並びに会社法第789条の規定による手続の経過

（1）吸収合併をやめることの請求

F R S ファシリティーズは当社の完全子会社であったため、該当事項はありません。

（2）反対株主の株式買取請求

F R S ファシリティーズは当社の完全子会社であったため、該当事項はありません。

（3）新株予約権買取請求

F R S ファシリティーズは新株予約権を発行していないため、該当事項はありません。

（4）債権者の異議

F R S ファシリティーズは会社法第789条第2項の規定に基づき、2020年10月23日付にて官報に公告による債権者に対する公告を行うとともに、債権者に対する個別の勧告を行いましたが、異議を述べた債権者はありませんでした。

3. 吸収合併存続会社における会社法第796条の2の規定による請求に係る手続の経過、会社法第797条及び第799条の規定による手続の経過

（1）吸収合併をやめることの請求

本件合併は、会社法第796条第2項本文に規定する場合に該当するため該当事項はありません。

（2）反対株主の株式買取請求

本件合併は、会社法第796条第2項本文に規定する場合に該当するため該当事項はありません。

(3) 債権者の異議

当社は、2020 年 10 月 23 日付にて官報及び電子公告による債権者に対する公告を行いましたが、異議を述べた債権者はありませんでした。

4. 吸収合併により吸収合併存続会社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項

当社は、本件合併の効力発生日をもって、F R S ファシリティーズの資産、負債その他一切の権利義務を承継しました。

5. 会社法第 782 条第 1 項の規定により吸収合併消滅会社が備え置いた書面又は電磁的記録に記載又は記録がされた事項

別紙のとおりです。

6. 会社法第 921 条の変更の登記をした日

2021 年 1 月 1 日（予定）

7. その他吸収合併に関する重要な事項

該当事項はありません。

以上

吸収合併に関する事前開示書面

2020 年 9 月 14 日

株式会社フォーバル・リアルストレート

2020年9月14日

東京都千代田区神田神保町三丁目23番地の2
株式会社フォーバル・リアルストレート
代表取締役 吉田 浩司

吸収合併に関する事前開示書類

当社は、2021年1月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社とし、株式会社F R S ファシリティーズ（以下「F R S ファシリティーズ」とします。）を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本件合併」とします。）を行うことといたしました。

つきましては、本件合併を行うことに関し、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条の定めに従い、下記の書面を供え置くことといたします。

記

1. 合併契約の内容
別紙1「合併契約書」のとおりです。
2. 合併対価の相当性に関する事項
完全親子間の合併につき、合併対価の交付はありません。
3. 吸収合併消滅会社の新株予約権の定め相当性に関する事項
該当事項はありません。
4. 吸収合併消滅会社についての次に掲げる事項
 - (1) 最終事業年度に係る計算書類等の内容
別紙2「決算報告書」のとおりです。
 - (2) 最終事業年度の末日後の臨時計算書類等
該当事項はありません。
 - (3) 最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象
該当事項はありません。
5. 吸収合併存続会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象
該当事項はありません。
6. 吸収合併が効力を生じる日以降における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項
本件合併後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本件合併後の当社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のと

ころ予測されておられません。従いまして、本件合併後における当社の債務について履行の見込みがあるものと判断しております。

以上



合併契約書

株式会社フォーバル・リアルストレート（以下「甲」という。）と株式会社F R Sファシリティーズ（以下「乙」という。）とは、以下のとおり合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（存続会社及び消滅会社）

甲と乙は、甲を合併存続会社、乙を合併消滅会社として合併（以下「本合併」という。）し、甲が乙の権利義務の全部を承継して存続し、乙は解散する。

本合併における存続会社である甲及び消滅会社である乙の商号及び住所は、以下のとおりである。

甲（存続会社）：株式会社フォーバル・リアルストレート
東京都千代田区神田神保町三丁目23番地の2
乙（消滅会社）：株式会社F R Sファシリティーズ
東京都千代田区神田神保町三丁目23番地の2

第2条（定款の変更）

甲は、本合併により、その定款を変更しない。

第3条（無対価合併）

本合併は、完全親会社である甲と完全子会社である乙との合併であることから、無対価合併とし、甲は、本合併に際し、乙の株主に対して普通株式その他の株式を割当交付せず、乙の株式は、効力発生日に消滅することとする。

第4条（増加すべき資本金及び準備金等）

本合併は無対価合併により、本合併による甲の資本金等は増加しない。

第5条（合併の効力発生日）

本合併の効力発生日は2021年1月1日とする。ただし、合併手続の進行上必要がある場合、甲及び乙が協議の上、これを変更することができる。

第6条（会社財産の引継ぎ）

1 乙は、2020年12月31日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日までの増減を反映した一切の資産、負債及び権利義務その他の法律関係を、本合併の効力発生日に甲に引き継ぐ。

- 2 乙は、第1項記載の貸借対照表作成日の翌日から効力発生日の前日までの資産及び負債の変動について、計算書を作成して甲に報告する。

第7条（従業員）

甲は、第5条の効力発生日における乙の従業員を承継する。なお、勤続年数は、乙の計算方式による年数を通算するものとし、その他の細目については甲及び乙が協議して決定する。

第8条（合併承認）

- 1 甲及び乙は、本合併は、甲にとって簡易合併、乙にとって略式合併の要件を満たすことを相互に確認する。
- 2 甲及び乙は、2020年9月14日までに、それぞれ取締役会（以下「合併承認取締役会」という。）を開催し、本契約書の承認及び本合併に必要な事項に関する決議を求める。ただし、甲及び乙は、合併手続進行上の必要性その他の正当事由があるときは、甲及び乙が協議の上、合併承認取締役会を開催する日を変更することができる。

第9条（善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良な管理者の注意をもってその業務の執行及び財産の管理、運営を行い、その重要な財産又は権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲及び乙が協議の上、これを行う。

第10条（条件の変更、解除）

甲又は乙は、本契約締結後効力発生日に至るまでに、甲又は乙の資産、負債、経営の状況など本契約締結の前提となる事情に重大な変動が生じたとき、又は隠れたる重大な瑕疵があったことが発覚したときは、甲乙協議の上、本契約の条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

第11条（本契約の効力）

本契約は、第8条に定める甲及び乙の合併承認取締役会の承認又は法令に定める関係官庁等の承認が得られないときは、本契約締結当初に遡ってその効力を失う。

第12条（合意管轄裁判所）

各当事者は、本契約に関する一切の紛争につき、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とすることに合意する。

第13条（誠実協議）

本契約に定めのない事項又は本契約の各条項の解釈に疑義が生じたとき、甲及び乙は、誠意をもって協議し速やかに解決をはかるものとする。

本契約締結の証として本書1通を作成し、甲乙記名押印の上、甲が保管し、その写しを乙が保有する。

2020年9月14日

甲：東京都千代田区神田神保町三丁目23番地の2
株式会社フォーバル・リアルストレート
代表取締役 吉田 浩司



乙：東京都千代田区神田神保町三丁目23番地の2
株式会社F R Sファシリティーズ
代表取締役 吉田 浩司



※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※

第 16 期

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

株式会社 F R S ファシリティーズ

貸借対照表

2020年 3月 31日 現在

株式会社 FRSファシリティーズ

(単位：円)

資 産 の 部

【流動資産】

三井住友BK普通	82,685,856	°
売掛金	145,147,524	°
その他の売上債権	36,750	°
貯蔵品	1,470,400	°
前渡金	2,585,000	°
前払費用	376,297	°
仮払金	1,238,197	°
貸倒引当金	△ 36,750	°
流動資産合計		

233,503,274

【固定資産】

【投資その他資産】

出資金	5,000	°
投資その他資産合計	5,000	

5,000

固定資産合計

資産合計

233,508,274

負 債 の 部

【流動負債】

買掛金	142,292,926	°
短期借入金	30,000,000	°
未払金	15,469,358	°
未払費用	3,821,106	°
前受金	1,045,000	°
預り金	51,933	°
未払法人税等	70,000	°
仮受金	16,014	°
未払消費税等	5,043,258	°

流動負債合計

負債合計

197,809,595

197,809,595

純 資 産 の 部

【株主資本】

【資本金】

10,000,000

【利益剰余金】

【その他利益剰余金】

繰越利益剰余金	25,698,679	
---------	------------	--

その他利益剰余金合計

利益剰余金合計

株主資本合計

純資産合計

負債・純資産合計

25,698,679

25,698,679

35,698,679

35,698,679

233,508,274

損益計算書

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月 31日

株式会社 FRS ファシリティーズ

(単位：円)

【売上高】

935,727,144

【売上原価】

商品仕入高

788,174,785

合計

788,174,785

788,174,785

売上総利益

147,552,359

【販売費及び一般管理費】

役員報酬

1,800,000

通勤手当

263,556

出向料

101,056,231

人材派遣料

9,618,423

法定福利費

2,463,383

福利厚生費

144,494

旅費交通費

1,819,030

運賃

741

研修費

384,463

交際接待費

222,848

少額交際接待費

2,345

会議費

17,790

水道光熱費

360,000

租税公課

400

支払手数料

338,399

支払業務手数料

3,600,000

支払報酬

470,000

地代家賃

5,196,000

保険料

1,710,534

事務用消耗品費

182,259

雑費

24,243

129,675,139

営業利益

17,877,220

【営業外収益】

受取利息

1,025

1,025

【営業外費用】

支払利息

443,712

443,712

経常利益

17,434,533

税引前当期純利益

17,434,533

法人税等

70,156

法人税等調整額

7,982,595

当期純利益

9,381,782

株主資本等変動計算書

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月 31日

株式会社 FRSファシリティーズ

(単位：円)

【株主資本】			
【資本金】	当期首残高及び当期末残高		10,000,000
【利益剰余金】			
【その他利益剰余金】			
繰越利益剰余金	当期首残高		16,316,897
	当期変動額 当期純利益		9,381,782
	当期末残高		25,698,679
利益剰余金合計	当期首残高		16,316,897
	当期変動額		9,381,782
	当期末残高		25,698,679
株主資本合計	当期首残高		26,316,897
	当期変動額		9,381,782
	当期末残高		35,698,679
純資産合計	当期首残高		26,316,897
	当期変動額		9,381,782
	当期末残高		35,698,679

個別注記表

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 引当金の計上基準

貸倒引当金…債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している

(2) 消費税等の会計処理基準

税抜方式を採用している

2. 一株当たり情報に関する注記

(1) 一株当たり純資産額 178,493 円 39 銭

(2) 一株当たり当期純利益額 46,908 円 91 銭

以上の通りご報告申し上げます。

2020年 6月24日

株式会社 FRS ファシリティーズ

代表取締役 吉田 浩司

取締役 芳賀 直樹

取締役 早川 慎一郎

取締役 籠波 紀雄

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

2020年 6月24日

監査役 西田 拓稔

監査役 三浦 静雄